Press Release

2026 年 11 月 13 日
株式会社アシスト

アシスト、「Oracle Base Database Cloud@Customer」を提供開始

多様なビジネス要件やシステム規模に応じたデータベース基盤の選択肢を拡充

株式会社アシスト（本社：東京都千代田区、URL：https://www.ashisuto.co.jp/、以下「アシスト」）は、中規模システムに適したハイブリッドクラウド・サービス「Oracle Base Database Cloud@Customer（提供元：オラクル・コーポレーション、以下「オラクル社」）」の提供開始を 2026 年 11 月 13 日付で発表します。

近年、ビジネススタイルの変化や急増するデータ量、最新技術への対応、さらにはコスト削減や IT 運用負荷の軽減などを目的として、Oracle AI Database をクラウド環境へ移行する企業が増えています。一方で、データの配置場所に関するセキュリティ要件や高い処理性能、既存システムとの高速かつ遅延の少ないデータ連携の必要性から、データを自社拠点内に保持したいというニーズも根強く存在しています。

こうした課題に対し、アシストはオンプレミスの安全性とクラウドの利便性を兼ね備えた「Oracle Base Database Cloud@Customer」の提供を開始します。本サービスは、顧客企業のデータセンター内に専用ハードウェア「Oracle Data Infrastructure Cloud@Customer X11※1」を設置し、データを自社環境内に保持したまま、Oracle Cloud Infrastructure（以下「OCI」）と同様の操作性でリソースを柔軟に拡張できます。インフラ層の管理はオラクル社が担うため、顧客企業はデータベースの運用に専念できます。これまで提供してきた「Oracle Exadata Cloud@Customer」ほどの性能や規模を必要としない企業にも導入しやすく、適正な規模感のサブスクリプションモデルとなっています。

※1 2 台の Oracle X11 Compute サーバーと 1 台の共有ストレージ・シェルフで構成される、8U ラックマウント型の Oracle Engineered System

アシストは、9 年連続※2 で Oracle Database Appliance（以下「ODA」）の世界最多販売実績を挙げており、Oracle Base Database Cloud@Customer の先行検証プログラムに日本企業として唯一参加しました。この検証で得た知見を活用して提案活動を行うとともに、既存の ODA、OCI 上の Oracle Base Database Service、Oracle Exadata Cloud@Customer に本サービスを加えることでデータベース基盤の選択肢を拡充し、顧客企業の多様なビジネス要件やシステム規模に応じた最適なデータベース環境の構築を支援していきます。

※2 オラクル社調べ：ODA の販売台数において、2018 年から 9 年連続で世界最多の実績を達成

■「Oracle Base Database Cloud@Customer」について

●主な特長

1. データ配置要件とクラウドサービスの利便性を両立
   顧客企業のデータセンター内にデータを保持しながら、最新データベース（発表時点で Oracle Database 19c、Oracle AI Database 26ai に対応）をクラウドサービスとして利用できます。

2. 柔軟な構成選択とオンラインでのリソース調整が可能
   用途や可用性要件に応じて Single 構成だけでなく Oracle Real Application Clusters 構成を選択できるほか、1 つの VM 上に複数のデータベースを作成可能です。OCI コンソールを使って短時間で環境を構築できるほか（アシストの検証では約 4～5 時間）、ワークロードの変化に合わせて Elastic CPU やストレージをオンラインで柔軟に調整できます。

3. インフラ運用負荷を軽減
インフラ層の保守やパッチ適用、ハードウェア故障時の対応をオラクル社が担うため、顧客は仮想マシン（VM）上の OS・データベース等の運用・保守に専念できます。脅威が増すフロンティア AI 時代において、システムを最新のセキュリティ状態に保ち、継続的に脆弱性へ対応できる運用体制を迅速に確立できます。

4. データ・アプリケーション・AI を同一基盤で活用
Oracle AI Database に加え、アプリケーションや AI エージェントも同一基盤上で稼働できます。AI モデルの実行環境（Oracle Private AI Services Container）や AI エージェントの構築・導入機能（Oracle AI Database Private Agent Factory）などを組み合わせることで、自社拠点内のデータを活用し、アプリケーションとプライベート AI を連携させたシステムを構築できます。

●詳細 URL
URL：https://pa.ashisuto.co.jp/pa/contact/basedb-cac.html

●価格
4 年間の利用を前提としたサブスクリプションライセンス
※ インフラ利用料とデータベース利用料（ECPU など）の従量課金を組み合わせた価格
※ 環境に応じた詳細な価格は要問い合わせ

■「Oracle Base Database Cloud@Customer」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト ビジネスインフラ技術本部 クラウド＆データベース技術統括部 担当：大谷、板垣
URL：https://pa.ashisuto.co.jp/pa/contact/basedb-cac.html#contact

■プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報担当：曽根原、岡部
TEL：03-5276-3336
URL：https://www.ashisuto.co.jp/corporate/contact/press_room/

※ Oracle、Java、MySQL 及び NetSuite は、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。NetSuite は、クラウド・コンピューティングの新時代を切り開いたクラウド・カンパニーです。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ プレスリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。